

事業者排出量削減報告書

(宛先) 京都市長	平成24年 7月27日
報告者の住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地) 京都市伏見区日野西風呂町5番地	報告者の氏名(法人にあっては、名称及び代表者名) 医療法人 新生十全会 理事長 赤木 博 電話 075-572-0634

主たる業種	病院	細分類番号	8	3	1	1	
事業者の区分	京都市地球温暖化対策条例第2条第1項第6号	<input checked="" type="checkbox"/> ア <input type="checkbox"/> イ又はウ <input type="checkbox"/> エ					
計画期間	平成23年4月から平成26年3月まで						
基本方針	平成22年度の温室効果ガス排出量を基準とし、計画期間中に3%以上削減する。						
計画を推進するための体制	事務局を中心とし、各部署との連携を図り温暖化対策に取り組む。						
温室効果ガスの排出の量	温室効果ガスの排出の量	基準年度 (20~22)年度	第1年度 (23)年度	第2年度 (24)年度	第3年度 (25)年度	増減率	
	事業活動に伴う排出の量	8,124.7 トン	8,024.3 トン			-1.2%	
	評価の対象となる排出の量	7,905.9 トン	8,024.3 トン			1.5%	
実績に対する自己評価		照明の間引き、不在時の消灯徹底、空調機の運転スケジュール設定、設定温度の厳守、不在時の機器停止を行った。計画期間の前年度における排出量との比較では、0.9%減、計画期間の前前3年度における排出量の単年度平均量においては、1.9%増となった。					
原単位当たりの温室効果ガス排出量等	事業の用に供する建築物の用途	原単位の指標	基準年度 (22)年度	第1年度 (23)年度	第2年度 (24)年度	第3年度 (25)年度	増減率
	病院	事業活動に伴う排出の量 (延床面積×1/10)	1.67	1.65			-1.20%
		事業活動に伴う排出の量 ()					
実績に対する自己評価		照明の間引き、不在時の消灯徹底、空調機の運転スケジュール設定、設定温度の厳守、不在時の機器停止を行った。原単位当たりの排出量については、1.2%減となった。					
重点的に実施する取組の実施状況		基準年度 (22)年度	第1年度 (23)年度	第2年度 (24)年度	第3年度 (25)年度	備考	
		28.0 トン	28.0 トン				
具体的な取組及び措置の内容	(23)年度	照明の間引き、休憩時間・不在時の消灯を徹底した。空調機器・運転スケジュールの設定、設定温度の厳守(臨機応変に対応)、不在時の機器停止を行った。					
	(24)年度						
	(25)年度						
通勤における自己の自動車等を使用することを控えさせるために実施した措置	措置の内容	公共交通機関の利用の推進及びエコドライブの励行					
	上記の措置を実施した結果に対する自己評価	勤務形態より完全なノーマイカーデーの実現は出来ない為、上記の措置内容を採用する。					
森林の保全及び整備、再生可能エネルギーの利用その他の地球温暖化対策により削減した量	区 分	第1年度 (23)年度	第2年度 (24)年度	第3年度 (25)年度	備考		
	森林の保全及び整備によるもの	0.0 トン	トン	トン			
	地域産木材の利用によるもの	0.0 トン	トン	トン			
	再生可能エネルギーを利用した電力又は熱の供給によるもの	0.0 トン	トン	トン			
	グリーン電力証書等の購入によるもの	0.0 トン	トン	トン			
	温室効果ガス排出量の削減又は吸収の量の購入によるもの	0.0 トン	トン	トン			
合 計	0.0 トン	0.0 トン	0.0 トン				
地球温暖化対策に資する社会貢献活動	環境キャンペーンの参加、京都エコポイントモデル事業への参加。						
特記事項							

注 1 該当する口には、レ印を記入してください。特定事業者以外で自主参加される事業者の方は、レ印の記入は不要です。
 2 「細分類番号」とは、統計法第2条第9項に規定する統計基準である日本標準産業分類の細分類番号をいいます。
 3 「基準年度」とは、計画期間の前年度又は計画期間の前前3年度の事業活動に伴う排出の量又は原単位の数値の平均をいいます。
 4 「増減率」とは、基準年度と比較した計画期間の平均の増加又は減少の割合をいいます。